

実践例 栃木県立大田原高等学校

日時 6月9日（金）他

教科・科目等 公民科・公共（1 学年・35名）

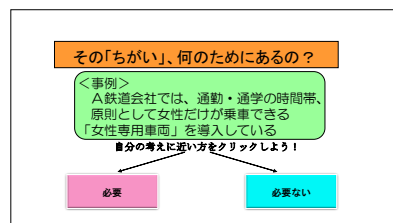
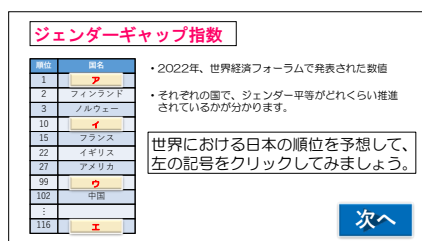
実施時間 3 時間

教材 人権の窓（高校生用）、G7 栃木県日光こども未来サミットの宣言文※

※<https://www.pref.tochigi.lg.jp/a01/documents/20230602145815.pdf>

活用場面

1 時間目：ジェンダーギャップ指数等で日本の現状と課題を確認
「女性専用車両」「ポジティブアクション」などについてグループで話し合う



2 時間目：前時の学習内容と宣言文※をもとに、「大田原高校生宣言文」を作成する

3 時間目：グループごとに作成した「大田原高校生宣言文」を発表し、相互評価する



←発表の様子

活動の様子が下野新聞(R5. 7. 31)に掲載されました。